



2004 年 1 月 1 日発行
発行人：堺 充廣
発行所：神戸市中央区海岸通 8
神港ビルヂング 5 階 509
TEL/FAX：078-393-0050
(TEL・FAX とも同じ番号です。)
E-Mail：kobekeio@dream.ocn.ne.jp
URL：<http://www.kobekeio.org/>
編集：堀 友子・八巻 晤郎

～ 新年会長ご挨拶～

神戸慶應倶楽部
会長 和田 憲昌



新年明けましておめでとうございます。

長らく続いたトンネルの先にほのかな光が見え始めました。新生日本の曙光です。新しい日本の

の器が、今誕生しようとしているのです。

この器は他人が創った器ではありません。皆様、お一人お一人が創ろうとされている器です。

人間社会の基本組織とは一体何でしょう。

ヘーゲルの答えは「国家」でした。

マルクスの答えは「自治体」です。

レーニンとヒットラーは「政党」と言いました。

私は個の集まりと考えております。

啓蒙家であられた福澤諭吉先生は教育を通じ、個の集団を創り上げようとされたのに違いありません。

同志の集まりである神戸慶應倶楽部であっても、その集まりに参加するということは何らかの意義を求められるからでしょう。意義のない集まりが存続するはずがないからです。

たとえ例会に出席されていない会員であっても「B R B」という素晴らしい広報誌をお読みになることで意識の上では参加されているはずで

我々の倶楽部が直接日本を変革させる組織ではありませんが、切磋琢磨して自らを向上させるという意識が新しい日本の器創りの源流と考えるからです。

先日、ある会員から 3 人がそれぞれ 3 人に「おはようございます。」と声をかければ、1 日目は 9 人であっても 12 日目は神戸市の人口を越える 159 万 4323 人になるという面白い話をお聞きしました。20 日目には世界の人口 63 億人をはるかに超え、100 億人以上になるわけです。

我々の小さな行いが社会を変革させる、その意識をもった集団が「神戸慶應倶楽部」であり、各地域の三田会であると考えます。

会員の方々の参加される目的は様々でしょうが、その根底に流れるものは自己を高めようとする意識に他にありません。

本年も多数の皆様のご参画をお願いし、2004 年が皆様にとって素晴らしい年であることを祈念申し上げます。



～ 新年賀詞交歓会にお集まりください～
平成 16 年 1 月 5 日(月) 11:30～17:00

< 倶楽部ルームにて >

時間内にご自由にお集まりいただき、ご歓談ください。お酒と軽食をご用意しています。

『タイガー ジャージ』

(最終回)

中神(李) 安邦(昭三十九文)

一年生に、上級生の雑用をさせない

私は、慶應義塾の体育系の特色に、上下関係は非常に厳しいが、「自分のことは自分でする」精神が厳然とあったことを、尊いものと今も思い返している。四年生の上級生でも、自分のユニフォームは自分で洗濯していた。他校では、一年生がそれを全部しなければならぬ中で、慶應はそういうことがなく民主的だった。練習のしごきは仕方ないが、私的雑用にこき使われることなく、猛練習のお蔭で、一年生は早く体力をつけて、上級生と対抗試合ができるようになった。私は体格的に大きくて、時々試合に出してもらった。

地獄絵の「夏合宿」と富士山伏流水

八月の夏休み、山中湖の慶應山荘での約二週間の「夏合宿」は地獄絵と言われる厳しさだ。極限まで走り込み、当たり、散らし等の練習を通じて、徹底的に体力をつけてゆく。「地獄」と言いたくなる合宿だが、今となれば地獄絵も、青春を燃焼し尽くした心地よい思い出になる。

その地獄でのただ一つ、練習後、「慶應山中山荘」に戻り、水道から出る氷水のような清冽な水に、当時流行った「渡辺のジュースの素」を溶かし、ぐつと飲むのがなんと嬉しかったことか。富士山の伏流水が非常においしくて、冷たかった。あれは救いだっただ。

一年坊主の新人が、そういう経験を経て体をつくり、精神的にも鍛えられて、秋のシーズンに備えたものがある。

ラグビーの素晴らしさ

慶應つておもしろい学校で、私が入った頃、慶應義塾元塾長でテニス部出身の小泉信三先生が「練習は不可能を可能にする」という言葉を全体育会に贈られた。だからラグビー部は、百メートル十三秒と、走りが遅い選手も、練習すれば十二秒を切ることもできると、不可能を可能にする練習を続けた。

ラグビーを表現する素晴らしい言葉は多い。「花となるより、根となれ」。アレクサンドル・デュマ作「三銃士」の冒頭の「国王はみんなのために。みんなは国王のために」から「One for All, All for One.ワン・フォ・オール・オール・フォ・ワン」が生まれた。昔から、「ラグビー」というスポーツは、少年を一番早く男にして、男に永遠の少年の魂を抱かせるものである」と言われているが、若きラグビーの多くが、白髪まじりの年齢に達しても、ラグビーに見果てぬ恋をして、仲間と会う度に、青春の血をたぎらせたあの熱い時代に、あつという間にタイムスリップするのである。(終り)

中神様、楽しいお話ありがとうございました。

次号からは堀切民善氏(昭29経)の連載が始まります。ご期待ください。(編集部)

元気です!

森本 周子(昭25文)

折口信夫先生没後 50 周年記念の「源流」13号発刊の知らせを受け、9月に久々に上京した。そしてはずみが付いたように11月末には記念

講演会に三田キャンパスへ出向いた。

孫には『へとへとに疲れた。もう来ないと言いながらまた来たじゃん〜!』と言われてしまった。

益々のご活躍お祈りいたします。(編集部注)

12月クリスマス家族例会レポート

辰野 芳之（昭42経）

今年は秋から冬にかけ、暖かい日が続き山にはまだモミジが残っていましたが、師走12月19日関西地方に木枯らし一番が吹き荒れ、本当に寒い一日になりました。

我らがクリスマス例会の会場、神戸の夜景を眼下に見下ろす<THE HOUSE OF PACIFIC KOBE>には、お子さまや家族など約60人が集い、この倶楽部の雰囲気そのままのアットホームな暖かさで一杯でした。

和田会長の挨拶、五代副会長の乾杯で、宴は開始、料理は日欧亜の温かいあるいは冷たいキュ



イージーヌが並びました。シャンパン、続いてビール、ワインが出る頃には会場もすっかり和み、わいわいがやがや、ひとしきり食事が進みました。

みんなのお腹が落ち着いた頃を見計らってウッチーこと内山幹事の司会に招かれ相愛大学のお嬢さん2人が登場。フルートデュオによるポピュラーなクリスマスソングなどでさらに雰囲気を盛り上げてくれました。

この後は、いよいよ期待のオークションの始まりです。

ウッチーの独壇場と思いきや、幹事のみなさんの口上もなかなか商売上手！

“0二つはだめだよ、0三つ以上から



だよ！”の縛りも効いて売り上げは157,000円と好調。昨年と比べると大分減ったようですが、それでも倶楽部運営には大変ありがたいものでした。



今回は、やはりタイガースグッズが多かったこと、タオル王(?)が購入を手控えられたことなどが印象に残りました。

高橋副会長の中締め、恒例の若き血斉唱で、あつという間にお開きを迎えたのでありました。



初めてのクリスマス会参加でしたが、幹事のみなさんのお世話により本当に楽しい会でありました。“感謝！感謝！”

改めて神戸慶應倶楽部の良さを感じながら、北風の街へ、そして帰途につきました。

当日の写真アルバムを倶楽部ルームに掲示しております。ご希望の方にはプリントいたしますので、お気軽にお申し出ください。(編集部)

<同好会情報>

- 囲碁同好会** 第1金曜日 倶楽部ルーム
会費：1000円(弁当代)
世話人：鈴木 滋
- PC同好会** 第3金曜日 倶楽部ルーム
会費：2000円(弁当代として)
世話人：市川義人
- イーゼル会** 第2・第4木曜日 倶楽部ルーム
会費：月額5000円(食事代は別)
世話人：八巻晤郎
- 乗馬愛好会** 年2回 明石乗馬協会にて
会費：実費
世話人：三瀬祥夫(T&F 078 991 3715)
- KKJC** 外部会場 会費：実費
世話人：近藤 正
- ゴルフ同好会**
世話人：近藤 正
- テニス同好会**
世話人：茂木立仁

会員だより

公立中学校の数学について

王鞍 延子(平4文・12経)

敗戦後ほぼ60年の歳月が経つ。昭和22年に発足した公立中学校の数学の内容には、種々の変遷がある。昭和23年には、水準が高すぎるとのことでアメリカから1・2年分下げられたこともあり、生活単元学習の1分野として位置付けされた。

日本が独立国となってからは、教育関係者らにより、昭和33年には、独自の系統性のある学習指導要領が作成された。その内容は、これから日本が発展していくために、科学技術の向上を目指し、数学教育の重要性を示したものであり、中3では週5時間も可能であった。中身は、A数、B式、C数量関係、D計量、E図形となっていた。

その後、集合論に代表される数学の流れは、数学教育現代化の方向に進んでいく。先端に行く教師たちは、いかにして現代化を中学生に取り入れるか研究した。三田の図書館にはこの足跡が有り、その成果は、中学生の教科書に取り入れられているのを知った時は驚いた。

昭和44年の学指要の内容はがらりと変わった。A数と式、B関数、C図形、D確率と統計、E集合と論理となった。たとえば、方程式の解も集合の規則にしたがって書くとか、すべて集合を基本にして考えるというもので、実施すると生徒、教師に混乱が生じ集合とは何か、必要なかと社会問題化するまでになった。

落ちこぼれ、切り捨てなどの問題が発生した。

そこで昭和52年の学指要の改訂では、集合、論理はなくなり、55年実施からは、基礎重視に軽減された。そしてその後内容は、多くなることはなく、今年からはさらに授業数も内容も少なくなっている。昭和30年代、40年代に普通の中学生たちへの数学教育の重要性を述べ、技術国日本の発展を願った熱気は、現在あまり感じられない。将来日本を背負う普通の中学生にきちんと数学を教育していくことは、非常に大切と思っている。

**会員の皆さまからの投稿お待ちしております。
旅行記シリーズも続けます。**

同好会だより

囲碁同好会

浅沼 清之(昭36経)

11月2日(日)慶應理工学部同窓会関西支部・囲碁の会と、神戸慶應倶楽部・囲碁同好会の、合同囲碁懇親会が開催されました。先方からは7名、当方から4名(五代、宮田、安永、浅沼)合計11名が参加し、先方幹事丸山氏のお世話で、ヤンマー宝塚保養所で対局し、終了後は、宝塚駅前の居酒屋で、和気藹々と、囲碁談義を織り交ぜながら、交流を深めることができました。初めての企画ですが、他流試合も、お互いに刺激になりますので、また時期を見て、今後も交流を深めることを確認しあい、第一回目の会合を終えました。

今回は、参加者数で負けないように、積極的なご参加をお願いいたします。

PC同好会

市川 義人(昭57経)

Windows2000やXpがでて、やっとパソコンが道具として気を使わずに使えるようになったのではないのでしょうか。

マイクロソフトをはじめとするPC産業はすくすくと巨大企業に育ちました。私も安月給をせせとつぎ込んで…。感無量ですね。

仕事にしている税務申告も、来年からインターネットを使った電子申告が始まります。会計や申告業務は現在でも手書きでの作成は少なくなりました。加えて申告自体も電子化になり、PCの扱えない税理士は仕事ができなくなる時代になりつつあります。

これからのPC業界ですが、テレビとPCは一体化するでしょう。録画の記録媒体にHDDが使われるようになりましたが、手軽にHDDを交換してどこでも録画を楽しめるようになるかもしれません。

地上デジタル放送も開始されましたし、映像関係はこれから楽しみが増えそうです。

PC同好会でも新しいメディアとPCの係わり合いについての啓蒙活動ができればと考えています。

会員の輪

矢形 幸之助会員より

木村 裕史会員より

阿部 真一（昭53商）

故郷（神戸）は遠くにありて想うもの

神戸を離れて1年9ヶ月。帰省（三田市）はちょこちょこしていますが、離れてみてこれほどまでにいい街とは思いませんでした。食いは旨い、物価は安い、過密ではない、かといって過疎でもない、東京で言えば、銀座、赤坂、六本木、新宿、横浜、お台場、（以上三宮～元町～北野あたり？）湘南（須磨海岸）箱根（六甲山）そして大阪（三宮他）等々が30分圏内に全てある。そんな感じですね。

生まれ育った横浜と似ているとよく言われますが、横浜は残念ながら「みなと未来地区：ランドマーク」に象徴されるように、人工的な街になりつつありオールド横浜ファンは昔の風景がなくなり何か別の横浜のようです。そもそも横浜は米軍キャンプが点在し、いい意味で欧米文化が自然に浸透していたように思われます。今本牧などのキャンプも全て撤収し何か寂しさすら感じます。

神戸の2年間では夜の街を除いて？昼の神戸は回りきれず、昨年慶應倶楽部のコンペ（廣野）にあわてて参加した程です。関東では「廣野GC」でプレーする等、ちょっとやさそとでは実現できません。スコアはともかく「廣野」でプレーしたことだけで話は1時間は持ちます。（笑）どなたかまた誘ってください！

さて乗馬愛好会は三瀬先輩にお任せして申し訳ありません。今日は体育会馬術部の近況をご報告致します。といっても10年近く勝っていなかった関東高校大会で優勝した程度で残念ながら大学は

ご報告すべき内容はありません。しかしながら、芳川先輩の甥の関口弾吉（経2）は着々と成長しています。先日も差して飲みました。彼いわく「時間が無い！」とのこと。何の時間かと問うと、「入学前に神戸慶應倶楽部の皆さんに誓った、日本一を取る約束実現にあと2年しかない！」とのことでした。あの芳川先輩（失礼？）の血を引いている関口です。必ず日本一を取って神戸慶應倶楽部の皆様に報告に行かせます。たまたま私が神戸に勤務し、倶楽部に入会、彼を紹介され受験入学入部そして日本一。こんな壮大なドラマを作れるのは「慶應義塾」ならではないでしょうか？慶應義塾だからできる、慶應義塾にしかできない経験は彼は今体感しつつあります。

皆さん応援よろしくお願いいいたします。

輪が大きく繋がってきました。今月号から一重の輪で行きたいと思います。このコーナーは新入会員を順次紹介していきます。皆さんの自己アピールや趣味の話など自由に書いて送ってください。

おめでたニュース

結婚しました！

- 9月19日 畑 斗茂美さん（下山）（平5経）
- 10月18日 森本 泰暢さん（昭60法）
- 12月21日 斉藤 貴夫さん（平02・経）

未永くお幸せに！



新入会員紹介

～1月例会のご案内～
関西不動産三田会との合同例会

日時：1月16日(金) 19:00より

会場：神戸ポートピアホテル
南館17階レインボールーム
神戸市中央区港島中町6-10-1
(TEL 078-302-1111)

講師：北口寛人氏(明石市長)

演題「市民と行政とのまちづくり」(仮題)

市民と行政が、互いの垣根を取り払い、ともに知恵を出し、ともに汗を流し、ともにまちづくりを進めていくことができるシステムの構築について、お話しいただきます。

(北口氏の経歴)平成元年慶應義塾大学経済学部卒業。同年三菱重工に入社し、平成11年の統一地方選挙で、父親の跡を継いで明石市から県議員選挙に立候補して当選。1期勤めた後、平成15年の市長選挙に出馬して当選。兵庫県内の最年少市長としてご活躍中。

会費：8,000円

平6卒以降の会員及び女性 6,000円
(オブザーバーは、各1000円プラス)

～その他の1月の行事～

○1月10日(土) 18:30～

福澤諭吉先生誕生記念祝賀会

記念講演：安西祐一郎塾長

阪急インターナショナル4階「紫苑の間」

(詳細については、BRB12月号4ページ目をご覧ください。)



事務局からのお願い

12月27日から来年1月4日まで、お休みさせていただきます。平常の開室時間は、11:00～15:00です。(土・日・祝日は休みです。)

住所、メールアドレス等の変更は、必ずご連絡ください。

「月刊BRB」についてのご意見、ご感想をお聞かせください。

堀 友子
八巻 晤郎

～今後の行事予定～

○2月18日(水) 18:30～

2月度例会

会場・会費は未定

オペラ歌手演奏の予定あり

○3月26日(金) 18:30～

3月度例会 東天閣

講師：野澤武史氏(神戸製鋼ラグビー部) 予定

○4月21日(水) 18:30～

4月度例会 倶楽部ルーム

講師未定

○5月21日(金) 18:30～

2004年度総会 蘇州園

詳細につきましては、決まり次第BRB・メールマガジン等でお知らせしますので、毎月ご覧ください。

今月の絵



(イーゼル会：八巻 晤郎)

○毎月のテーマ選びと執筆に
頭を悩ませ、皆さんの「ガンバレ」
「よくやった」の声に乗せられてこ
こ迄走ってきました。
「一意専心BRB作りに励む」と記
して、新年を迎えたいと思います。
本年もご協力よろしくお願ひ申し上
げます。(ほ)
○今年はおリンピックイヤー。既に
出場権を得ている選手もいるが大
半はこれから予選が始まり、アテネ
への道が本格化する。オリンピック
機に情報・通信の技術、手段が一段
と進むことは間違いなく、いつでも
どこでもIT技術の利便性を享受でき
るユビキタス社会がぐっと現実味を
帯びて来る年となりそうです。(晤)